

人とペットの暮らしを育む



# ナムハート

2015年  
8/1 発行  
vol.1

ナムハート... 「ナムハート」のナムはサンスクリット語のnamas(ナマス)を語源とし、尊敬、感謝、共生を意味します。ハート

は英語の命。ともにその命を尊び、生きていく幸せの創造を目的とする会です。



一生飼い続けることがペットにとって一番の幸せです

## 捨てず、増やさず、飼うなら二生。

繁殖してしまったり、糞尿によるトラブルも。又、交通事故に遭遇してしまったりします。上下運動ができるスペースがあれば運動不足とストレス解消になりますから目が届くように室内で飼うことが安心です。

### ペットの老いと向き合おう

飼い主にとって大切なペットにも、必ず老いはやってきます。ペットの最後を看取るのも飼い主の義務。苦痛が激しく、回復の見込みがない場合は獣医師に相談の上で適切な方法を考えるのも飼い主の愛情です。

**室内飼いのすすめ**  
大事なペットの健康管理を考えるなら室内飼いが最適です。リードを付けない猫などは、外に出ることで不用意に

勢しない猫などは繁殖して予想外に増えてしまうことも。もちろんその子供達も管理者である飼い主が責任を取らなくてはなりません。飼い主の目が届く範囲で飼うことがペットにとって一番の安心です。

### ペットを捨てるのは犯罪です

2013年に「動物愛護管理法」が改正され、ペットの飼い主は原則として捨てることは許されず、一生面倒を見る

ペットを飼い始めたその日から、ペットの命は飼い主にゆだねられます。ペットの健康管理はもちろん、社会のルールやマナーを守ること、一生の面倒を見る責任もあります。全国では年間に3万8千頭の犬と、12万3千頭の猫が殺処分されています(平成24年度調べ)。その上、犬猫の苦情相談は1万件以上もあります。可愛いペットたちの命は、人間同様に粗末にできない大事なものです。ここではペットとよりよい関係を築くために「一生飼い」の基本を紹介いたします。

### きちんと世話ができる数にしましょう

ペットの数が多くなればえさ代やワクチンなどの費用負担だけでなく、しつけや管理も大変になります。避妊・去



猫の場合、1年後には20頭以上、2年後には80頭以上、3年後には2,000頭以上になることもあります。

### ペットを飼う前にチェック!

- ① ペットを迎える動物の習性や飼い方、寿命や大きさなどの情報収集をしていますか? はい いいえ
- ② ペットの飼養に必要なスペースや用品は準備できますか? はい いいえ
- ③ ペットの餌代、ワクチン代、医療費、ペット用品代などの必要な費用を、生涯にわたり支払えますか? はい いいえ
- ④ 毎日欠かさず、ペットの世話に時間と手間をかけられますか? はい いいえ
- ⑤ あなたの体力で世話ができるペットですか? はい いいえ
- ⑥ ペットを飼うこと(将来介護も必要なこと)について、家族全員が賛成していますか? はい いいえ
- ⑦ 家族の中に動物に対するアレルギーを持つ人はいませんか? はい いいえ
- ⑧ ペットを飼うことができる住宅ですか? はい いいえ
- ⑨ 引っ越しや進学、就職、結婚などにより、ペットを手放すことはないですか? はい いいえ
- ⑩ 万が一、飼えなくなった時のことを考えていますか? はい いいえ

ひとつでも「いいえ」があるなら、今は飼わずにいることも動物への愛情です。

環境省パンフレットより



いざという時に

# ペットの災害対策



いつ起こるか分からない大きな災害。万が一のためにペットの安全を考えるのも飼い主にとって重要です。東日本大震災では多くのペットが避難できず飢えにより命を失う事態になりました。もしもの時のために、日頃からの災害への備えをしておきましょう。



～「狂犬病」への油断は禁物です。～  
日本では1985年以降、国内での感染例はありませんが、世界では年間5万人余りが死亡しています。ほ乳類、鳥類等、すべての定温動物がかかると言われています。

## 同行避難をしましょう

災害時はまずは自分の身の安全を確保し、同行避難をしましょう。また、狂犬病予防疫種や各種ワクチン接種やノミなどの外部寄生虫の駆除をしっかりと行いましょう。またフード、水なども少なくとも1週間分は用意しておきましょう。

## 防災の準備

いつ災害が起こっても困らないように、また迷惑をかけないように準備は欠かせません。身元確認ができるものをペットの身に付けさせ、犬の場合は咬まない、吠えない、トイレのしつけや、犬も猫もケージやバッグに入ることを嫌がらないようにしつけておきましょう。県や市主催の「飼い方教室」に参加したり、本や雑誌等で知識・情報を得る事も必要です。また狂犬病予防疫種や各種ワクチン接種やノミなどの外部寄生虫の駆除をしっかりと行いましょう。またフード、水なども少なくとも1週間分は用意しておきましょう。

### 犬の場合



**鑑札と狂犬病予注射済票**  
狂犬病予防法で義務づけられています。迷子の時も番号から飼い主がわかります。

**首輪\*と連絡先を書いた迷子札**  
室内飼いの場合でも常に首輪と迷子札をつけましょう

**マイクロチップ**  
情報の登録や変更を忘れずに行いましょう

### 猫の場合



**首輪\*と連絡先を書いた迷子札**  
室内飼いの場合でも常に首輪と迷子札をつけましょう

**マイクロチップ**  
情報の登録や変更を忘れずに行いましょう

\*猫の首輪は引っかかりを防止するために、力が加わると外れるタイプを使用すると良いでしょう。

全を守りません。震災では火の始末をして、避難経路を確保しましょう。広域避難所には動物を連れて行くこともできません。犬はリードを付け、キャリーバッグに入れましょう。猫はバッグやケージに入れ、扉が開かないようにテープなどで固定して避難しましょう。犬猫以外のペットも獣医師と相談の上、準備しておきましょう。

## 動物のための持ち出すものリスト



- 命や健康にかかわるもの**
  - 療法食、薬
  - フード、水（1週間分）
  - 予備の首輪、リード（伸びないもの）
  - ガムテープ（ケージの補修など多用途に使用可能）
- 飼い主や動物の情報**
  - 飼い主の連絡先
  - 動物の写真
  - ワクチン接種状況
  - 既往症・健康状態
  - かかりつけの動物病院 など
- ペット用品**
  - ペットシート
  - 排泄物の処理用具
  - トイレ用品（猫の場合は使い慣れたトイレ砂）
  - タオル
  - ブラシ
  - おもちゃ
  - 洗濯ネット（猫の場合） など

環境省パンフレットより